



一学期終業式。一人一人が大きく成長しました！

72日間の一学期の終業式を行いました。

終業式では、3つの学年の代表児童が、一学期を振り返って発表を行いました。

1年生の代表児童は、水泳の授業で水の中にもぐることを一番にがんばったと発表しました。「苦手だったからできるようになりたかった」という思いや、「家のお風呂でも毎日もぐって練習した」というエピソードも話してくれました。学校のプールでももぐれるようになり、

今度はたくさん泳げるようになりたいそうです。苦手を克服した喜び、そして、これからはがんばりたいという決意が伝わってくる発表でした。

3年生の代表児童は、がんばったことを3つ発表しました。1つめは、体育のリレーの授業で、チームの皆で「どうしたら1位になれるか」を考え、たくさん話し合い、1位をとったこと。2つめは、体力テストのソフトボール投げで、お父さんと時々公園で練習したことで、去年から記録が5mも伸び、16mも投げられるようになったこと。3つめは、総合のお茶の調べ学習で茶ピア見学などを通して、お茶についてくわしく調べ、まとめたことでした。努力が報われた喜びや学びが充実していたことが伝わってきました。

5年生の代表児童は、自分の成長について発表しました。国語の学習では、5年の初めは、自分の考えをどう書けばよいのか分からず、書けないことが多かったそうです。それが、友達や先生の話を意識してしっかり聞くようにしたことだんだん書けるようになったと話しました。自信をもって書けるようになった自分を客観視していました。

もう一つは、係活動への取組の変化です。家庭学習やノートを配達する係ですが、以前は先生に声を掛けられてから活動していました。係の仕事が続けていくうちに、自覚が芽生え、今は進んで仕事を見つけ活動できているそうです。国語の学習と係活動、どちらも進んで取り組むことができるようになったことが自分の成長だと力強く発表しました。

代表児童3人とも落ち着いた態度で、堂々と自分の考えを発表しました。発表を聞く子供たちの態度も立派でした。



がんばったこと、できるようになったこと・・・代表児童3人のそれぞれの「成長」について、その子自身の言葉で聞くことができました。つづく校長先生のお話のキーワードの一つも「成長」でした。

終業式 校長先生のお話から・・・

人が「成長する」ってどういうことなのでしょう。

人が「成長する」ってどういうことだろう？

- 1 からだが大きくなる、はったつる
- 2 ～できるようになる



人が「成長する」ってどういうことだろう？

3 心(こころ)が成長(せいちょう)する

つよくなる
ひろくなる
やさしくなる
しなやかになる
ゆたかになる



皆さんの体は今どんどん大きくなり、発達していく時期、まさに成長期にあります。でも、体が大きくなることだけが成長ではありません。

何かにチャレンジして「できるようになる」ことも成長です。一学期に泳げるようになった、引き算ができるようになった・・・できるようになったことがいっぱいあったと思います。みんなたしかに成長しました。

がんばったけど、「できなかった」「まだできるようになっていない」という人がいるかもしれません。でも、安心してください。チャレンジした人はみんな成長しています。そして、チャレンジし続けていけば、必ずできるようになります。

皆さんの心も成長しています。心が強くなる、広くなる、優しくなる、しなやかになる、豊かになる・・・目には見えませんが、心はたしかに成長しています。どうやったら心は成長するのか、まずはいろいろなことに「チャレンジしてやってみること」だと思います。そして、自分の考えをもちながら「たくさんの人といろいろなことを話すこと」も成長につながります。さらに、「なぜ?」「どうして?」を考えることも、成長する上ではとても重要です。

一学期、一人一人が「自分も相手も大切にする子」に向かって成長できたと思います。

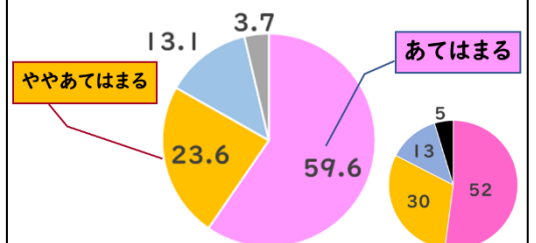
皆さんが答えてくれた学校評価を見ると、「相手を大切にしたい聞き方」ができたと答えている人の割合は、あまり多くありませんでした。でも、授業や読み聞かせ、外部講師の先生が来たときの皆さんの話の聞き方はすごく良くなってきていると私は感じます。花丸です。

「相手に届くあいさつ」は、去年よりも「できた」と答える人の数値が大幅にアップしました。青空委員会が中心となって行っているあいさつ運動のおかげだと思います。みんながんばりました。大きい花丸です。

「どの子にとっても楽しい浅羽東小学校になりますように・・・」というのが、校長先生の願いです。楽しい学校をつくるのは皆さんです。2学期もよろしく願います。

さあ、夏休みです。「やりたいこと」や「目標」を決めていろいろなことに「チャレンジ」してください。チャレンジした人は絶対に成長します。楽しい夏休みを!

相手にとどくあいさつができた



今学期の最終日、登校に付き添ってくださったガードボランティアさんにお礼を伝えている登校班がありました。感謝の気持ちを込めて折ってきた折り紙を手渡した子供もいました。

下校時には、職員にお礼を言って帰る子供、手紙や折り紙を手渡している子供をたくさん見かけました。



心優しい子供たちに育っていることをうれしく思います。保護者の皆様、地域の皆様の御支援のおかげです。一学期間、ありがとうございました。